

あゆせと

第6号 令和4年1月発行

今年の干支、寅です。今年は形も模様も大変でしたが、よい仕上がりになりました。



目次

- 1 表紙
- 2 施設長挨拶
- 3 ライフサポートあゆの里
- 4 ワークセンターあゆの里
- 5 サポートハウスあゆの里
- 6 かけはし・JKA補助事業報告
- 7 こうさんぽ（甲佐町紹介）
- 8 ステップアップ・新人紹介





施設長挨拶

障がい者支援センターあゆの里
施設長 福島 正剛

明けましておめでとうございます。

皆様におかれましてはご健勝のこととお慶び申し上げます。

昨年前半は新型コロナウイルス感染症の拡大のため利用者の皆さんには外出自粛を余儀なくさせてしまいました。ようやく11月頃から熊本県においても新規感染者数0が続き、昨年12月23日には2年ぶりにライフサポートとワークセンターの合同でのちつきも実施することができました。

しかし、年が明け1月の8日頃から急増し、リスクレベルも2となったことから1月13日から利用者の皆さんには外出自粛をお願いしております。

さて、本年は、昨年の事業計画の遅れを取り戻すことができる年にできればと思っております。

生涯発達・成長の観点から関係的主体性を育み障害がある人の未来を支援するという基本ミッションのもと、あゆの里7か年戦略で定めた「①支援の質の向上、

福島施設長の論稿「知的障害児の主体性の形成の視点からの特別児童扶養手当制度（三）」が熊本学園大学社会関係研究第27巻1号に掲載され完結しました。
「（一）～（二）」は、熊本学園大学 機関リポジトリの社会関係研究を検索していただると見ることができますので、興味のある方はこちらをご覧ください。
（三）もおって登載される予定です。



施設入所・生活介護・短期入所 ライフサポートあゆの里

おいもほり 12月7日

6月に植えたさつまいも。
掘りあげましたがほとんど実がありませんでした(T_T)
ただ1つだけ大きく育っていましたよ！



フィットネスインストラクター
ごとうかよこ
先生の

ストレッチ体操 メニュー

バタカラ体操 唾液の分泌を高め、誤嚥を防止
首筋 肩こり予防の効果
足の裏を伸ばす 腰痛を防ぐ
手、指先を伸ばす 認知症予防の効果



ごとうかよこ先生
インストラクター歴19年。
熊本市を中心に活躍。
2021年はKKTてれビタの「すきトレ」
にリズムダンス指導者として出演。



就労継続支援B型 ワークセンターあゆの里

5月 たまねぎの収穫 苗床づくり



農家さんのお手伝い



7月 防災訓練



災害にそなえて…避難訓練も



11月 わら集め



どんどやのためのワラをあつめました

今年もよいかお、撮れますように！

2021フォトギャラリー

2021年、いろいろなことがありました。
ワークセンターあゆの里の5月から12月期
ベストショットをご紹介します。

6月 タオル折り作業



贈答用タオルの封入作業を受けました



10月 いもほり



おいしそうなお芋が獲れました

12月 合同忘年会



グループホームと合同で忘年会を行いました



共同生活援助 サポートハウスあゆの里

2021年 コロナに負けるな！ グループホーム年間イベント



避難訓練

節分



クレープ屋さん



誕生日会



誕生日会



かき氷



豪華お弁当



ご当地スイーツ（沖縄、東京、長崎、熊本）



ハロウィン



昨年もいろんなイベントを利用者さん達と楽しみました～
今年は、もっともっと楽しいイベントと一緒に作り楽しみたいと思います

ワークセンター★サポートハウス合同忘年会

こんにちは 相談支援センター かけはしです

COLUMN かけはし その② 共感することについて

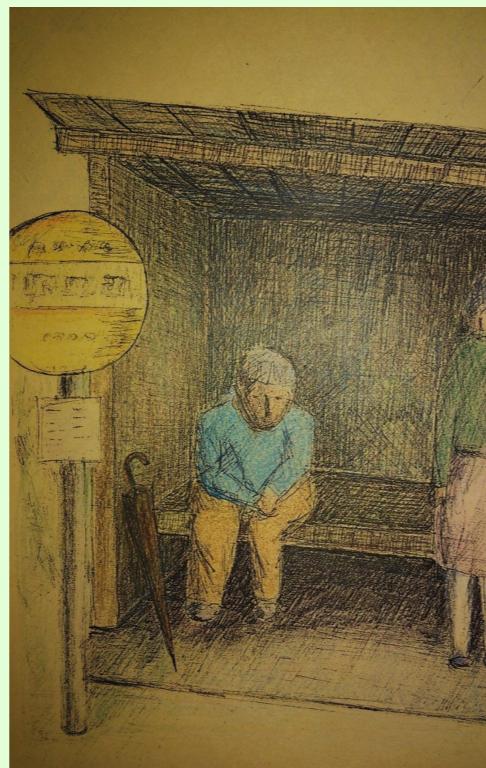
みなさん、右の絵からどのような気分や雰囲気が感じられるでしょうか。この先を読まずに少し考えていただくと幸いです。

30年以上も前のある小説の挿絵の原画で、がんの告知を受けた直後、主人公が妻と一緒に帰りのバスを待っている場面です。原稿を読み作家にもお話を伺い、共鳴共感することで告知後の夫婦の感情を交えて描きました。この絵は採用に至りませんでしたが、私なりに気持ちを表現できたと思っています。私たちは絵を描くことはないですが、利用者の語るエピソード等に感情移入をして、豊かな共感力を持ってニーズを探り、その先の支援につなげていくことが大切です。

多くの人生経験をすることが第一ですが、一人の人間には限界があります。当事者や周辺の人に話をより深くお聴きすることはもちろん、日々社会問題に関心を持ち、ルポルタージュ記事や小説を読み、映画やドラマ等を観て、自身の「心の襞」を重ねていくことしか共感力を高めることはできないようです。

8年前、私自身告知を受けました。この時の気持ちは、前述の『共感』をはるかに超えるきつくなかった辛いものでした。確かに他の人を100%理解できるものではありませんが、今後も少しでも他者の感情に近づき、共感し寄り添うことを心がけたいと思います。

(清水 豊一)



相談支援センター かけはし 096-234-9088 上益城圏域虐待防止センター 096-234-3221
相談支援専門員 清水豊一 清田 稔 安藤亜樹子

JKA補助事業により 新しい送迎車 を導入しました！



この度、公益財団法人JKA様の実施している補助事業により新しい送迎車を導入しました。

新規送迎車を導入することにより、サービス利用者がより安心・安全・快適に当事業所をご利用いただけるよう、サービス向上に努めてまいります。

大切に使わせていただきます。

公益財団法人JKA様、この度は誠にありがとうございました！

あゆの里へ行くついでに 甲佐の名所へちょっと寄り道 こうせんぽ Vol.2

甲佐町のいろいろをお伝えするコーナーです。

あゆの里の目の前にある話題のスポットをご紹介。
あゆの里から徒歩5分

緑川流域にある津志田河川自然公園（通称：乙女河原）はキャンパーたちの人気のスポットです。

公園の高台に登ればあゆの里も見ることができます。

津志田河川自然公園

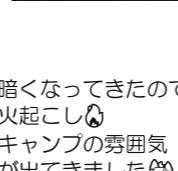


人気のアウトドア
スポットでやってみた

早朝には朝日を浴びて
清々しい気分になりました☆



素人職員による
初めてのソロキャンプ



暗くなってきたので
火起こし♪
キャンプの雰囲気が出てきました♪



キャンプと言えばやっぱこれ！
バーベキューとビールで満喫♪



トイレや水道もあり、夏場には水遊びする家族連れで、冬場には焚き火を囲んで賑わいます。



一人でタープを立てるのに1時間
疲れ果てて、コーヒーで一休み



夜にキレイな
星空に包まれて
とても優雅な
ひとときを☆



多くのキャンパーたちが集まる乙女河原で楽しい1日を
過ごす事ができました！

甲佐にはまだまだ楽しいところがいっぱい！これを見たら是非甲佐に遊びに来てね！
もちろんあゆの里にも寄っていって☆



塚本 真一 さん



令和3年11月にあゆの里の生活介護事業からワークショップハ代様の就労継続支援B型事業へステップアップされました。あゆの里では皆を引っ張りリーダー的存在として頑張っていましたが、違う環境で挑戦してみたいという気持ちが生まれ、今回のステップアップとなりました。現在は仕事を頑張り、充実した毎日を過ごす事ができていると嬉しそうに話されていました。あゆの里での生活お疲れ様でした。これからも塚本さんらしく明るく元気いっぱい頑張って下さい！



編集後記

第6回目の発行となった広報誌ですが、いかがだったでしょうか？ 少しずつ読みやすく（写真が多い！？）変化していると思います（＾＾）広報担当メンバーも入れ替わりがあり、新しい風がまた入ってきます。毎号、どんな内容にするか苦労していますが、新メンバーと共に“読みやすい広報誌”を目指して今年も頑張っていきます！！ 係



職員新人紹介

ライフサポートあゆの里
(施設入所・生活介護
・短期入所)

生活支援員

松本 健司

令和3年7月から



利用者と楽しい1日を過ごしていく、支援も頑張りたいと思いますので宜しくお願ひいたします。

ワークセンターあゆの里

(就労継続支援B型)

職業指導員

岡 幸輝

令和3年9月から



経験が浅く、至らないところもあると思いますが、頑張りますのでよろしくお願いします。

ライフサポートあゆの里

(施設入所・生活介護
・短期入所)

生活支援員

小永 佑也

令和3年10月から



初めてでわからない事もたくさんありますが、利用者のみなさんと一緒に楽しく過ごしていきたいと思っています。よろしくお願いします。

社会福祉法人五色会

障がい者支援センターあゆの里

熊本県上益城郡甲佐町津志田2472番地

TEL 096-234-4311

FAX 096-234-4308



SNSやってます QRコードからチェックしてください